# 行きます・聞きます・提案します

～商工会の支援事例～ 18

能美市商工会

## 国・県の支援策をフル活用した伴走型支援

支援先：有限会社 岡元農場

### 持続化補助金で直売所をリニューアル

有限会社 岡元農場は、平成九年三月に個人農家から法人化し、「たくさん作る」のではなく「責任あるものをつくる」の基本方針のもとにお米や加賀丸いも等の生産・販売を行っている会社です。

私が社長の岡元豊さんと妻の雅子さんに出会ったのは、人事異動した直後の平成二十八年、補助金ご利用チラシをお持ちした時でした。

岡元農場はこの頃、自社農産物の直売に力を入れており、この年に国の小規模事業者持続化補助金を活用して直売所内部のリニューアルを行いました。

リニューアルした直売所

### 帳票類のデジタル化で事務作業を効率化

当社では、年度の切替時期を中心に、作成しなければならない帳票類が多く、その作業に大変時間がかかっていました。

そこで、県の専門家派遣制度を活用し帳票類のデジタル化に取り組みました。計五回の指導により、エクセルで管理台帳と精算書を連携させたシステムを完成させることができ、事務作業の大幅な改善が図られました。

### ファンドを活用した商品開発と販路開拓

当社では、平成三十年から自社栽培米のコシヒカリを使用した「本みりん」の商品開発に取り組んできました。

そして、平成三十一年三月に一九六本の「本みりん」を完成させ、テスト販売を行った結果、お客様から高い評価を得ました。

しかし、販売先の対象が不明確である等の課題も見つかったため、その解決に取り組むこととしました。

現在、岡元農場では、県のチャレンジ支援ファンドを活用し、商品のブラッシュアップと販路開拓に取り組んでいるところです。

本みりん“のみりん”

### 消費税軽減税率補助金でキャッシュレスに対応

開発した「のみりん」や自家栽培米等の農産物の店舗販売では、複数税率に対応できるレジが必要となりました。

また今後、急速に普及が進むであろうキャッシュレスへの対応を岡元社長と考え、使い勝手の良さから、iPadを利用するAirレジと各種クレジットカードやQRコードにも対応したAirペイを消費税軽減税率補助金で導入しました。

### 専門家派遣と助成金で働き方改革を

当社は農業という天候に左右されやすい業種のため、作業量の季節間変動が大変大きく、従業員の就労時間が不規則になりがちでした。

そこで働き方改革に併せて労務環境整備に取り組むこととし、専門家派遣制度を活用して就業規則の作成を行いました。

作成した就業規則は、厚生労働省の時間外労働等改善助成金の要件を満たすことができたので、生産性を上げるための設備の導入を行いました。

### 一人三脚で魅力ある農業を

岡元社長は創業以来、安心・安全で美味しく、作り手の顔が見える確かな食の提供を通じて「お客様の豊かな食生活の実現」と、「農業者の地位の向上」を目指しています。

本年は情報通信技術を活用したスマート農業への取組もスタートさせ、更なる生産性の向上を目指します。

魅力ある農業の実現に向けて、農業が抱える課題解決へ夫妻の挑戦は、まだまだ続きます。

挑戦する岡元夫妻

**担当経営指導員から一言**

岡元さんは農業に対してとても熱い想いを持った方です。今後も事業者皆さんの想いに寄り添いながら効果的な支援が行えるよう心掛けていきたいと思います。

能美市商工会 経営指導員
山田 禎範

**有限会社 岡元農場**
〒九二九-〇一〇七
能美市福岡町ロ一八四番地
TEL〇七六一-五五-〇六六八

山田指導員の行った「有限会社 岡元農場」様への支援は、令和元年度石川県商工会優秀支援事例の優秀賞を受賞しました。